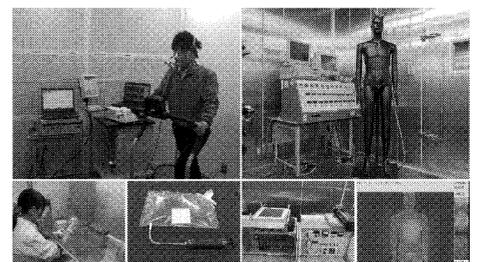


ユニチカガーメントテック株式会社

JNLA登録試験事業者
UNITIKA GARMENTS TECHNOLOGY LTD.
繊維評価技術協議会(JTETC)指定試験機関
抗菌製品技術協議会(SIAA)指定試験機関

微生物試験、消臭性試験、各種機能性評価、
人体生理計測等につきまして、お気軽にお問い合わせ下さい。



試験に関するお問い合わせは当社リサーチラボ事業本部まで
〒597-0014 大阪府貝塚市津田南町28-55
TEL:072-437-0055 / FAX:072-437-0033

詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.unitika-gt.com/>

公正な試験 信頼のあかし JNLA登録試験機関

試験信頼性を確保 モノづくりの客観的保証を

工業標準化法試験事業者登録制度(JNLA)とは、工業標準化法の関連事項および国際規格ISO/IEC17025に基づき、日本工業規格(JIS)の試験を実施する試験事業者登録する制度である。目的は、製品試験の信頼性を確保し、取り引きの合理化・効率化を進めること。そしてこれらを通じて各種試験を行う事業者がJNLA登録試験機関であり、データを通じてわが国のモノづくりに客観的な保証を与えるとともに、国際的な認証にも役立つ。グローバル環境の中で高い品質を保証することが求められる現在のモノづくりに、まさに不可欠の制度といえる。

JNLAと聞いても、あまりピンとこない人は多いかもしれない。しかし、普段、我々が日常生活で利用している繊維製品をはじめ、建築、車両などさまざまな製品の品質や性能を確かめるために、直接・間接的に恩恵を被っている。また、最近あちこちで目にする多くのSIAA、SEKなどの抗菌加工製品の表示は、JNLA制度によって登録された試験事業者が発行した試験結果を活用して、認証が行われている。ここであらためてJNLA制度の概要を説明してみたい。

JIS改正

戦後、日本の鉱工業品の標準化を進め、品質を改善することなどを目的に整備されてきたJIS制度は、1990年代後半から経済のグローバル化や民間能力の高まりに応じて、国際的に整合したものと改める動きが本格化した。ポイントが、欧米間で先行していたワンストップテストイン

という仕組みが、試験が行われることが望ましい。このような試験結果の信頼性を確保すること、それがJIS法に基づく試験事業者登録制度(JNLA)というわけである。ただ、JNLAそのものは、97年のJIS法改正に伴い、任意の試験所認定制度として設立された。当初はJIS指定商品に試験する能力の証明には利用できず、JNLA試験の結果を製品のJIS適合を表明することは認められていなかった。しかし、04年の改正によ

って従来の指定商品制度が廃止され、新JISマーク表示制度に移行し、同年新JNLA制度がスタートした。それまでの認定制度から登録制度へと名称変更、登録更新制度が導入された。そして登録範囲は鉱工業品にかかわるJIS規定のすべての試験方法に拡大され、JNLA標準付き試験証明書によって、対象製品などのJIS適合を証明できるようになっ

消費者の「安心」に貢献 世界中からの信用の支えに

繊維

原料から最終製品までの繊維は、かつてはわが国の輸出製品の主軸であり、今も衣料品から家具や自動車や鉄道・航空機の内装部材として幅広く用いられている。

繊維分野の試験には耐光や汗、洗濯、摩擦など各種堅牢度試験から寸法変化、燃焼性、吸水性などがあり、JISに規定された試験方法が示されている。これらをクリアした日本メーカーの手がける繊維製品は、高い品質で世界中から信用されている。近年の世界的なブームで、市場に多種多様な製品がふれかえっているアウトドア衣

現在のJNLAは、「鉱工業品にかかわるJIS規格に規定しているすべての試験方法を対象とした、試験を実施する技術能力を、製品評価技術基盤機構理事長名で登録する制度」(AJapanのパンフレット)であり、試験事業者の登録要件として国際標準化機構(ISO)および国際電気標準化機構(IEC)が定めた試験所に関する基準(ISO/IEC17025)を用いて、試験事業者の登録を行っている。JNLA事業者が発行するJNLA標準付き試験証明書は、適切な管理、試験設備・機器の使用のもとでJIS試験が実施

抗菌

近年の清潔志向を背景に普及した抗菌関連製品は、最近の安全・安心意識の高まりによってさらに増え続けている。抗菌剤と絡みながらも、本当に効果があるのかという疑問

また抗菌製品技術協議会が運営するSIAAマークは、消費者が安心して製品を選別するための制度だが、マークを取得するには、同委員会となっているJNLA試験事業者による抗菌試験をパスする必要がある。言い換えれば、JNLA登録試験機関の確かな評価によって信頼性を高めている。

JNLA登録試験機関

JNLA登録試験機関はJIS試験のほか、技術力を利用して消費者からのクレームの原因調査や製品アドバイスを業務としたり、製品の多様化に対応するため、その能力を生かして独自の試験方法を開発し、製品検査に役立っていること

が多い。海外生産の増加する中、海外に試験所を設ける動きも活発だ。最近では中国はもとよりベトナム、インドネシアなどに機関を設け、素早く的確なデータを提供している。これら登録試験機関についてここで紹介する。

カケンテストセンター

カケンテストセンター(旧日本化学繊維検査協会)は、一般繊維製品からインテリア、服飾雑貨、産業試料、シオテキスタイルなど、幅広い分野に対応しているグローバルな総合試験機関。国内9地区の試験所が国際MRA対応JNLA登録機関となっている。中でも大阪事業所は、生理反応計測やサーマルメネキ

ボーケン品質評価機構

ボーケン品質評価機構(旧日本紡績検査協会)は天然繊維や化学繊維原料から最終繊維製品までの試験、検査を行うJNLA登録機関。2011年4月に改称し一般財団法人に移行登記した。国内4事業所と今年3月開設のジャカルタ試験センター(インドネシア)を含む海外10拠点を有し、最新設備と優秀な技術者によってJNLA登録では繊維分野12区分、抗菌分野1区分に対応。独自のボーケン規格試験も実施するなど、常にモノづくりの動向をとらえ、的確な品質評価を行っている。

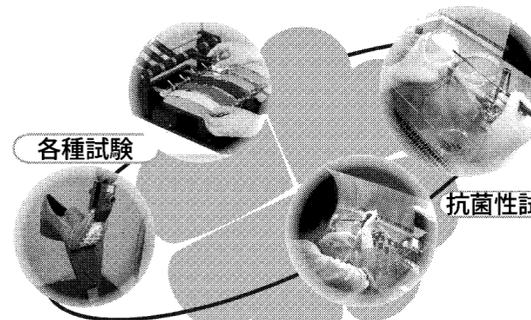
ユニチカガーメントテック

ユニチカガーメントテックは、繊維製品や非繊維製品の品質評価を行う第三者試験機関であり、JNLA制度において抗菌性試験を含む9区分の試験事業者として登録を受けている。さらに、繊維評価技術協議会(JTETC)のSIAAマークや消費加工マーク制度、抗菌製品技術協議会(SIAA)の指定試験機関でもある。さまざまな新素材、新商品の機能性・快適性評価を得意としており、独自に開発した試験を数多く有している。近年では、客観的なデータが求められる範囲が広がってきたため、脳波や筋電図などの人体生理計測にも力を入れ、幅広いニーズにも対応している。これらの試験データは、現在多方面で活用されている。

安心・安全な製品づくりを幅広くサポート

ボーケン

ボーケンは、独立行政法人製品評価技術基盤機構より繊維分野、抗菌分野における試験が認定されており、お客様からの品質評価に対応しています。



●お問い合わせ●
近畿事業所
微生物試験室 〒541-0048 大阪市中央区瓦町2-3-2 第一住建瓦町ビル3階
TEL 06-4707-0030 / FAX 06-4707-0040
上海試験センター
浦東抗菌試験室 〒200135 上海市浦东新区居生路1208号
上海出入境检验检疫局内B棟720室
TEL +86(21)-6854-4923 / FAX +86(21)-6854-4924
浦西抗菌試験室 〒200333 上海市普陀区中江路879号12号楼2楼
上海检验检疫局检验检疫有限公司内
TEL +86(21)-6264-0055 / FAX +86(21)-5283-0002

カケン 確かな技術と信頼のカケングループ

カケンテストセンター / 上海科懇試験服务有限公司は、ISO/IEC17025に適合した国際MRA対応試験事業者です。

- 繊維品、服飾雑貨、皮革類、樹脂類、化粧品、紙、その他産業資材等の幅広い分野にわたる試験。
- 機能性素材の特性評価(抗菌、吸湿発熱、吸汗速乾、消臭等々)や燃焼、帯電に関する各種規格試験、環境問題に関する各種分析試験。
- 海外の規格(ISO、ASTM、AATCC、GB等)に基づく試験。
- アパレル商品、アパレル雑貨、寝具品など様々な商品の検品・検針、X線検査、値札・PDFラベル貼付・店別アソート等の物流加工業務

一般財団法人カケンテストセンター(試験・検査)
TEL 03-3241-2545(業務部) / 7309(国際部) WEB <http://www.kaken.or.jp>
株式会社カケン(検品・検針、物流加工)
TEL 03-5255-5327(代表) WEB <http://www.kaken-jp.com>
⇒ 2012年新拠点開設(インドネシア、バンガラデシュ)
上海科懇試験服务有限公司(試験・検査)
TEL +81-21-6406-1138 MAIL kawasaki@kakon.com.cn
PT. KAKEN INDONESIA(試験・検査、検品・検針)
TEL +62-21-7918-4325(試験・検査) / 4326(検品・検針)
MAIL indonesia00@kaken.or.jp (試験・検査) / h-izawa@kaken.or.jp (検品・検針)